

国立大学法人
上越教育大学 学校教育学部
学生募集要項 2027

総合型選抜

本募集要項は「総合型選抜（Ⅰ型）」及び「総合型選抜（Ⅱ型）」への出願要項です。

本学のホームページ（https://www.juen.ac.jp/060admissions/020faculty/files/R09g_sogobosyuyoko.pdf）からダウンロード可能です。



本学の入学試験の出願方法は「インターネット出願」です。
 インターネット出願サイトで「アカウント作成」後、出願期間内に
 「出願内容の登録」・「検定料の支払い」・「出願書類の提出」を
 完了してください。

入試関係日程一覧

入 試 方 法	インターネット出願登録期間 及び検定料支払期間	出 願 期 間 (出願書類提出期間)	試 験 日	合格者の発表
総合型選抜(Ⅰ型/ 新潟次世代教員養成プログラム)	令和8年9月1日(火)10時 ～ 9月7日(月)15時まで	令和8年9月1日(火) ～ 9月7日(月) <u>17時必着</u>	【第1次選考】 令和8年10月10日(土)	【第1次選考】 令和8年11月9日(月)
総合型選抜(Ⅱ型)			【第2次選考】 (大学入学共通テスト)	【第2次選考】 令和9年2月10日(水)
			【第1次選考】 令和8年10月11日(日)	【第1次選考】 令和8年11月9日(月)
			【第2次選考】 (大学入学共通テスト)	【第2次選考】 令和9年2月10日(水)
学 校 推 薦 型 選 抜	令和8年12月1日(火)10時 ～ 12月8日(火)15時まで	令和8年12月1日(火) ～ 12月8日(火) <u>17時必着</u>	令和9年1月29日(金)	令和9年2月10日(水)
一 般 選 抜 (前 期 日 程)	令和9年1月25日(月)10時 ～ 2月3日(水)15時まで	令和9年1月25日(月) ～ 2月3日(水) <u>17時必着</u>	令和9年2月25日(木)	令和9年3月8日(月)
一 般 選 抜 (後 期 日 程)			令和9年3月12日(金)	令和9年3月23日(火)

今後の各種感染症の状況、並びに災害等の不測の事態により、本要項に記載されている「総合型選抜」の選抜方法や試験時間等を変更して実施することがあります。
 変更を決定した場合は、直ちに本学ホームページにて周知しますので、出願の前や試験日の直前は、最新の情報にご注意願います。

〔二次元コード〕

U R L : <https://www.juen.ac.jp/>



目 次

ページ

上越教育大学入学者選抜における生成 AI の取扱いについて……………	3
------------------------------------	---

I 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー) ……………	4
1 教育の理念・目的 ……………	4
2 学校教育学部目標 ……………	4
3 入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) ……………	4

II 募集人員・出願資格等 ……………	6
1 募集人員 ……………	6
2 出願資格 ……………	6
3 令和9年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 ……………	7

III 出願に当たっての留意事項 ……………	8
-------------------------------	----------

IV 出願手続 ……………	9
1 出願方法 ……………	9
2 総合型選抜 (I 型) 出願書類等 ……………	11
3 総合型選抜 (II 型) 出願書類等 ……………	12

V 受験上又は修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談 ……………	13
---	-----------

VI 総合型選抜 (I 型) ……………	14
募集人員 ……………	14
出願要件 ……………	14
選抜方法 ……………	14
試験の日程 ……………	14
試験場 ……………	15
プレゼンテーション及び面接 ……………	15
配点等 ……………	16
合格者の発表 ……………	16
留意事項 ……………	16
その他 ……………	17

VII 総合型選抜 (II 型) ……………	18
募集人員 ……………	18
出願要件 ……………	18
選抜方法 ……………	18
試験の日程 ……………	18
試験場 ……………	18
プレゼンテーション及び面接 ……………	19
配点等 ……………	24
合格者の発表 ……………	24
留意事項 ……………	25
その他 ……………	25

VIII	入学手続	26
	入学手続	26
	入学辞退手続	27
IX	受験に当たっての注意事項	28
X	その他	29
	大規模災害で被災した志願者への検定料等免除	29
	入試の個人成績等の開示	30
	出願状況等の提供	31
	「こども性暴力防止法」の施行による留意事項	31
	教育実習等に係る費用負担	31
	ノート型パーソナルコンピュータの所持	32
	キャンパス敷地内全面禁煙（新型タバコを含む）	32
	ALL GENDER WC の設置	32
	本学に関する問い合わせ	32
<参考>		
	コース・領域（分野）の紹介	33
<附録>		
	令和8年度入試合格者情報	34
	令和8年度入学試験状況	34
	過去の試験問題・出願書類	34
	本学へのアクセス	裏表紙

上越教育大学入学者選抜における生成AIの取扱いについて

近年の人工知能（AI）技術の発展に伴い、使用者が入力した情報を元に、文書や画像を生成できる「生成AI」（ChatGPT等）の利用が広がっています。

上越教育大学（以下「本学」という。）では、本学学生に対して生成AIの利用について注意喚起を行っています。

本学の入学者選抜に関しても、下記を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いします。

記

生成AIに入力した情報は、生成AIの学習に利用されたり、著作権の侵害や意図しない個人情報の漏えいに繋がるおそれがあります。

また、生成AIが出力する情報は、出典が不明瞭なものもあり、著作権のある情報や、虚偽、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている場合があります。

本学の入学者選抜における出願書類（自己推薦書等）及び総合型選抜におけるプレゼンテーション用の資料等の作成にあたっては、本学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を確認し、受験者本人が自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

なお、本学の入学者選抜は、生成AIの利用の有無にかかわらず、本学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づいて評価を行います。

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

上越教育大学では、「上越教育大学学校教育学部における卒業認定・学位授与、教育課程編成・実施及び入学者受入れの方針」を策定し、公表しています。

以下に、教育の理念・目的、学校教育学部の目標、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を示します。

1 教育の理念・目的

上越教育大学（以下「本学」という。）は、本学大学憲章に基づき、子供の未来を切り開くことのできる確かな実践力を備え、我が国の教育を担う中核的・指導的な教員の養成を目指している。

教員という職業は、豊かな人間性に支えられた専門職である。その専門性には、子供たちの学習と生活を支援でき、そして人類の築き上げた文化を全体として理解・把握する、つまり様々な学問分野の考え方を整理・統合し、人間の文化的営みを理解できる総合的な資質・能力が求められている。

そのため、本学では、「21世紀を生き抜くための能力（基礎力・思考力・実践力）」を身につけ、「人間力（優れた人格・豊かな感性・未来創造力）」を備え、さらに「教育実践力（豊かな教養・高度な専門的知識・優れた教育技術・使命感・創造力・人間愛）」及び「学び続ける力」を有する教員を養成する。

2 学校教育学部の目標

主として初等教育教員の養成に関する社会的要請に応えるべく、深い人間理解と豊かな学識及び優れた教育技術を備えた教員を養成する。

そのため、教員としての使命感や責任感を育むとともに、社会性や対人関係の力、子供を理解し学級を運営する力、人文科学・社会科学・自然科学・芸術・スポーツについてのバランスのとれた専門的能力とその指導力など、教員に必要な基本的資質と実践的な能力を養成する。

3 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

(1) 本学では、以下に掲げる学生を求めている。

ア 高等学校等における基礎的な知識・技能を十分に修得している。【知識・技能】

イ 物事を多面的かつ論理的に考察することができ、自分の考えを適切な方法で表現し、他者に伝えることができる。【思考力、判断力、表現力】

ウ 生活や社会、環境の中に問題を見出し、多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていくことができる。【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

エ 教員を目指す強い意志を持ち、自分らしい生き方を教職との関係において追究し、人格及び感性を高めていこうとする態度を備えている。【人間力】

(2) 以上の受入れの方針に基づいて、本学では、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅰ型・Ⅱ型）の五つの方法により、学力の3要素等を多面的・総合的に評価し、入学者を選抜する。

選抜区分	選抜方法	学力の3要素等			
		知識・技能	思考力 判断力 表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	人間力
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○		
	小論文		○		
	集団面接			○	○
	調査書			○	
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○		
	個別面接			○	○
	調査書			○	

選抜区分	選抜方法	学力の3要素等			
		知識・技能	思考力 判断力 表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	人間力
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○		
	個別面接			○	○
	推薦書	○	○	○	
	自己推薦書			○	○
	調査書			○	
総合型選抜Ⅰ型 (新潟次世代教員養成プログラムに係る選抜)	大学入学共通テスト	○	○		
	個別面接（プレゼンテーションを含む）		○	○	○
	プログラム（前期）総合評価		○	○	○
	調査書			○	
総合型選抜Ⅱ型	大学入学共通テスト	○	○		
	個別面接（プレゼンテーションを含む）	○	○	○	○
	自己推薦書	○	○	○	○
	調査書			○	

○：主な評価項目

※卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）は、本学ホームページ（<https://www.juen.ac.jp/050about/010info/policy/R08faculty.html>）をご覧ください。

Ⅱ 募集人員・出願資格等

1 募集人員

入学定員160人のうち、総合型選抜の募集人員は次のとおりです。

学 部	課 程	入学定員	募 集 人 員		備 考
学校教育学部	初等教育教員養成課程	160人	総合型選抜(Ⅰ型)	10人	
			総合型選抜(Ⅱ型)	12人	
			学校推薦型選抜	50人	
			一般選抜 (前期日程)	60人	
			一般選抜 (後期日程)	28人	

(注1) 総合型選抜(Ⅱ型)の募集人員については、音楽・美術・保健体育・英語・数学・理科の6教科(各教科最大2人)です。

(注2) 学校推薦型選抜及び総合型選抜の入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜(前期日程)の募集人員に加えます。

(注3) 2年次から、本人の希望と1年次の成績に基づいて、次のいずれかのコースに所属することになります。

なお、総合型選抜(Ⅱ型)の合格者については、25ページをご確認ください。

また、詳細については、33ページ「コース・領域(分野)の紹介」をご覧ください。

・ 学校教育専修(160人)

学校教育コース、教科教育・教科複合コース、幼年教育コース、心理臨床コース

2 出 願 資 格

次のいずれかに該当し、かつ、令和9年度大学入学共通テスト(5教科5科目)を受験する者です。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了見込みの者

3 令和9年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

総合型選抜に出願する者は、次に掲げる令和9年度大学入学共通テストの5教科5科目の受験を要します。

教科	グループ	科目名及び利用科目の選択方法
国語		『国語』（注7） 1科目
地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』（注1） 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 } から1科目(注3)
公民		
理科		
		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（注2） 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 } から1科目(注3)
数学	①	『数学Ⅰ，数学A』、『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（注4） } から1科目(注5)
	②	
外国語		『英語』（注6）(注7） 1科目

※『』は大学入学共通テストにおける出題科目を表し、「」は高等学校学習指導要領上設定されている科目を表します。

(注1) 『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つの出題範囲から2つを選択解答してください。

(注2) 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つの出題範囲から2つを選択解答してください。

(注3) 地理歴史・公民又は理科において2科目を受験した場合は、第1解答科目又は第2解答科目のどちらか高得点の科目を利用します。

(注4) 数学の科目において、『数学Ⅱ，数学B，数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択してください。

(注5) 数学において2科目を受験した場合は、数学①又は数学②のどちらか高得点の科目の得点を利用します。

(注6) 外国語の『英語』については、リーディング及びリスニングを課します。

なお、大学入試センターにおいてリスニングを免除された者については、リーディングのみを課します。

(注7) 『国語』及び『英語』の2つの科目（各200点満点）は、それぞれ100点満点に換算します。

なお、『英語』のリスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を英語の得点とします。

Ⅲ 出願に当たっての留意事項

- 1 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- 2 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- 3 **本学の総合型選抜（Ⅰ型）に出願する者**は、本学の一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅱ型）にも出願することができます。ただし、総合型選抜（Ⅰ型）の第1次選考合格者は、本学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
本学の総合型選抜（Ⅱ型）に出願する者は、本学の一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅰ型）にも出願することができます。ただし、総合型選抜（Ⅱ型）の第1次選考合格者は、本学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
- 4 国公立大学・学部の実験型選抜合格者は、国公立大学・学部の実験型選抜を受験しても入学許可は得られません。（当該実験型選抜を実施する大学・学部の定める実験型選抜の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除く。）
- 5 受験に関する詳細については、出願書類を提出した者に対して、本学の受験票とともにインターネット出願サイトに掲載する「受験者心得」を参照してください。
なお、本学の受験票は、試験当日のほか、入学手続の際にも必要ですので、紛失しないように注意してください。
- 6 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- 7 本学が入試を通じて取得した試験成績等の個人情報は、入試のほか、入学後の授業実施計画、学籍管理、入学料等免除の選考、奨学金貸与・給付の選考及び各種統計資料の作成・分析に使用し、これ以外の目的に用いることはありません。
なお、個人を特定しない形で統計的な調査に使用する場合があります。
- 8 出願書類及び試験成績等の情報のコンピュータ入力については、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

IV 出 願 手 続

1 出願方法

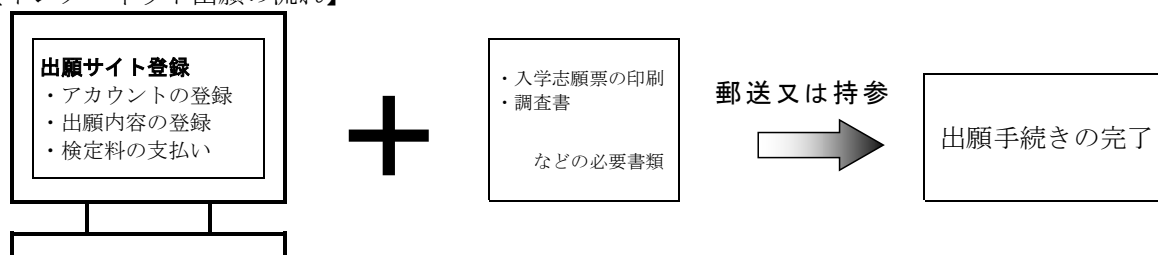
本学の入学試験の出願方法は、「インターネット出願」です。

ご利用に当たってはメールアドレス・パソコン（インターネット接続済）・プリンター（A4出力）が必要です。

インターネット出願において、アカウントの登録、出願内容の登録及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了ではありません。出願に必要な書類を郵送する必要があります。出願書類の提出期限をよく確認し、郵送に要する日数を考慮したうえで期限に間に合うよう手続きしてください。

なお、事情によりインターネット出願を利用することができない方は、出願登録期間前に、本学入試課へご連絡ください。

【インターネット出願の流れ】



出願前に必要書類の事前準備をお願いします。（調査書等）

- ・調査書
- ・顔写真データ（JPEGのみ 100KB以上3MBまで）※アプリ等での加工・修正は不可。
- ・自己推薦書（総合型選抜（Ⅱ型）のみ） など

1 インターネット出願サイトへアクセス

本学入試情報ホームページ

→ <https://www.juen.ac.jp/060admissions/020faculty/index.html> にある

「インターネット出願」のバナーからアクセス

インターネット出願サイト

→ <https://home.postanet.jp/PortalPublic/> からアクセス

※ 「アカウントの登録」については、「インターネット出願登録期間及び検定料支払期間」以外でも可能です。

「出願内容の登録」、「検定料の支払い」及び「入学志願票等の印刷」については、「インターネット出願登録期間及び検定料支払期間」以外は利用できません。

2 出願期間・出願書類提出期間

インターネット出願登録期間 及び検定料支払期間	出 願 期 間 (出願書類提出期間)
令和8年9月1日（火）10時から 令和8年9月7日（月）15時まで	令和8年9月1日（火）から 令和8年9月7日（月）17時必着

（注）出願書類の提出に当たっては、「6 出願書類の提出」を確認してください。

3 アカウントの登録・出願内容の登録

- ① 出願に当たっては、事前にアカウントの登録が必要です。
- ② 画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
- ③ 画面に従って出願内容の選択、顔写真データの登録、必要事項を入力してください。
- ④ 検定料の支払い方法を選択してください。

4 検定料の支払い

次のいずれかの方法で支払手続を行ってください。

a クレジットカードの場合

画面に従って、支払手続を行ってください。

b 指定のコンビニエンスストア及びPay-easy（Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング）の場合

① 支払方法を選択し、確定後に表示される受付番号等をメモしてください。

② メモした受付番号等を使用し、取扱い店舗で支払手続を行ってください。

※ 検定料のほかに手数料がかかります。

※ 検定料は、インターネット出願登録をした日を含めた4日以内にお支払いください。ただし、出願登録をした日から検定料支払期間の最終日までの期間が4日未満の場合は、最終日の15時までにお支払いいただく必要がありますので、ご注意ください。

なお、上述の期間内にお支払いされない場合は、その出願登録は自動的にキャンセルとなりますので、ご注意ください。

5 各帳票をプリンターにて印刷

検定料の支払い完了後に受信する「上越教育大学 出願手続 検定料支払完了メール」に記載されたURLにアクセス又は、アカウントにログインして「入学志願票」等を印刷します。

※ ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。

6 出願書類の提出

出力した入学志願票と他の必要書類（調査書等）を合わせて「2 出願期間・出願書類提出期間」の期間内に郵送（書留速達）又は直接持参してください。

（注1） 出願書類郵送用封筒は市販の角形2号（縦33cm、横24cm程度）の封筒に、プリンターで印刷した「封筒貼付宛名シート」を貼り付けて使用してください。

（注2） 直接持参する場合の受付時間は、9時から17時までです。

（注3） 郵送の場合には、受付期限後に到着したものは受理しませんので、**郵送日数等を十分考慮して「書留速達」で早めに送付してください。**

出願書類の提出先 〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学入試課

7 出願上の注意

- ・ 出願内容の登録完了後の変更はできませんので、入力した内容を十分に確認してください。
なお、登録内容に誤りがあった場合は、本学入試課へ連絡してください。

上越教育大学入試課（電話 025-521-3294 メール nyushi@juen.ac.jp）

- ・ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末で利用することも可能ですが、Webブラウザによっては正常に利用できない場合があります。また、印刷を必要としますので、パソコンからのご利用をお勧めします。

- ・ 出願期間終了後、1週間程度で下記の書類がインターネット出願サイト上にアップロードされます。アップロードの際には、出願時に登録したメールアドレスに、その旨をお知らせします。それぞれ受験に必要な資料ですので、お知らせのメールに掲載するURLから各自で印刷してください。

① 受験票

② 受験者心得

※ メールアドレスを登録する際の注意事項

メールの「受信／拒否設定」がされている場合、メールが届かないことがあります。

「nyushi@juen.ac.jp」「no-reply@postanet.jp」からのメールを受信できるよう、必ず事前に設定しておいてください。

2 総合型選抜（I型）出願書類等

（1）全員が提出するもの

書類等	様式	摘要
①入学志願票	本学所定	インターネット出願サイトから、手続き完了後に出力すること。
②調査書※	文部科学省所定	出身学校長が作成し、 厳封 したものを提出すること。
③検定料(17,000円)		インターネット出願サイトから、所定の手順により支払手続を行うこと。 10ページの「 4 検定料の支払い」も参照すること。 出願受付後においては、既納の検定料は返還しない。
④出願書類提出用封筒	角形2号	インターネット出願サイトから、手続き完了後に「封筒貼付用宛名シート」を出力し、市販の角形2号（縦33cm、横24cm程度）の封筒に貼り付けること。 出願書類を郵送する場合は、出願書類を含む封筒の重さに応じた切手を貼り、郵送すること。 なお、出願書類を直接持参する場合は、切手は不要となる。
⑤上越教育大学新潟次世代教員養成プログラム（第2期）前期プログラム修了認定証の写し	A4判	本学から交付された認定証の写し（A4判）を提出すること。 なお、提出された写しは返却しない。

※ 被災及びその他の事情により、調査書の提出が困難な場合は、出願前に上越教育大学入試課（電話：025-521-3294）に問い合わせてください。

（2）第1次選考合格者がインターネット出願サイトで登録するもの

書類等	様式	摘要
①大学入学共通テスト成績請求情報（Web方式）		第1次選考合格者は、令和8年12月4日（金）10時～12月18日（金）までの間に、本学のインターネット出願サイトに再度ログインし、「出願内容一覧」から総合型選抜の「出願内容を確認」に進むと表示されるページの下部にある「共通テスト成績請求情報」欄に大学入学共通テスト出願サイトの「ユーザーID」、「パスワード」及び「申込番号」を入力後、「大学入学共通テスト成績請求情報を取得」タブをクリックして登録を完了すること。 【成績請求情報の種類】 総合型選抜・・・国公立総合型選抜用

3 総合型選抜（Ⅱ型）出願書類等

（1）全員が提出するもの

書類等	様式	摘要
①入学志願票	本学所定	インターネット出願サイトから、手続き完了後に出力すること。
②調査書※	文部科学省所定	出身学校長が作成し、 厳封 したものを提出すること。
③検定料(17,000円)		インターネット出願サイトから、所定の手順により支払手続を行うこと。 10ページの「 4 検定料の支払い」も参照すること。 出願受付後においては、既納の検定料は返還しない。
④出願書類提出用封筒	角形2号	インターネット出願サイトから、手続き完了後に「封筒貼付用宛名シート」を出力し、市販の角形2号（縦33cm、横24cm程度）の封筒に貼り付けること。 出願書類を郵送する場合は、出願書類を含む封筒の重さに応じた切手を貼り、郵送すること。 なお、出願書類を直接持参する場合は、切手は不要となる。
⑤自己推薦書	本学所定	志願者本人が 文書作成ソフト で作成したものを提出すること。 なお、自筆での作成も可能とする。 様式は、本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」の「出願書類関係」からダウンロードすること。
⑥活動実績や資格を証明する書類の写し（該当者のみ）	A4判	⑤自己推薦書の「4.(1)主な活動実績等」に記載した実績や資格を証明する書類の写し（A4判）を提出すること。 なお、作成に当たっては「総合型選抜（Ⅱ型）自己推薦書記入上の注意」を参照すること。また、提出された写しは返却しない。

※ 被災及びその他の事情により、調査書の提出が困難な場合は、出願前に上越教育大学入試課（電話：025-521-3294）に問い合わせてください。

（2）6教科のうち「音楽」を選択した者が提出するもの

書類等	様式	摘要
①総合型選抜（Ⅱ型）音楽プレゼンテーション課題確認書	本学所定	演奏課題を1つ選択し、記入すること。 様式は、本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」の「出願書類関係」からダウンロードすること。
②楽譜		演奏する楽曲全ての楽譜の写しを1部提出すること。 なお、楽譜の1ページ目右上に氏名を記入すること。 また、提出された楽譜は返却しない。

（3）第1次選考合格者がインターネット出願サイトで登録するもの

書類等	様式	摘要
①大学入学共通テスト成績請求情報（Web方式）		第1次選考合格者は、令和8年12月4日（金）10時～12月18日（金）までの間に、本学のインターネット出願サイトに再度ログインし、「出願内容一覧」から総合型選抜の「出願内容を確認」に進むと表示されるページの下部にある「共通テスト成績請求情報」欄に大学入学共通テスト出願サイトの「ユーザーID」、「パスワード」及び「申込番号」を入力後、「大学入学共通テスト成績請求情報を取得」タブをクリックして登録を完了すること。 【成績請求情報の種類】 総合型選抜・・・国公立総合型選抜用

V 受験上又は修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、病気や負傷、障害等があることにより、**受験上**又は**修学上**の配慮を必要とする場合や、日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子及び読書補助具等を使用して受験する場合は、下記の期日までに本学入試課に申し出てください。

申出の時期

- ・総合型選抜 令和8年8月7日（金）まで
- ・学校推薦型選抜 令和8年10月30日（金）まで
- ・一般選抜 令和8年11月20日（金）まで

※ 受験上の配慮は必要としない場合でも、修学上の配慮を必要とする者は、申し出てください。

※ 期日を過ぎてからの申し出の場合、必要な環境調整や持参される道具の確認等の対応が困難な場合があります。

※ 期日以降に発生した不慮の事故等により、受験上又は修学上の配慮を必要とする場合は、速やかに本学入試課まで連絡してください。

相談の方法

相談申請書（本学所定のもの。本学ホームページ(<https://www.juen.ac.jp/>)の「入試情報／学校教育学部／試験情報」→「受験上又は修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談」からダウンロードできます。）に医師の診断書等必要書類を添付して提出（郵送の場合は、書留）することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る学校関係者等との面談等を行います。

◆連絡先

上越教育大学入試課

電 話 025-521-3294

メール nyushi@juen.ac.jp

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

VI 総合型選抜（I 型）

募 集 人 員

10人

出 願 要 件

次の1～4に該当する者です。

- 1 令和7年度（第2期）上越教育大学新潟次世代教員養成プログラム（前期プログラム）を修了した者
- 2 卒業時、新潟県内の学校教員になることを希望する者
- 3 最終（第2次選考）合格した場合は、入学することを確約できる者
- 4 入学後に新潟次世代教員養成プログラム（後期プログラム）を受講することを確約できる者

（注1）上記の出願要件に該当しない者については、出願書類を受理しません。

（注2）新潟次世代教員養成プログラムについては、本学ホームページをご覧ください。
(<https://www.juen.ac.jp/jisedai/>)

選 抜 方 法

- 1 新潟県内で教職に就く強い意欲を持つ高校生であり、高大接続に係る「新潟次世代教員養成プログラム（前期プログラム）」受講者（修了者）を対象に、第1次選考及び第2次選考（大学入学共通テスト（5教科5科目））により、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲・目的意識等を総合して選抜します。
- 2 第1次選考は、次によるものとします。
 - （1）前期プログラム総合評価
前期プログラム各回の講義等及び最終レポートの評価を合計して総合評価とし、総合型選抜（I 型）の第1次選考の判定資料とします。
 - （2）プレゼンテーション及び面接
選考方法については、15ページ「プレゼンテーション及び面接」をご覧ください。
- 3 第2次選考
第1次選考合格者に、大学入学共通テストを課します。
（7ページ「3. 令和9年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目」を参照。）

試 験 の 日 程

実 施 日	時 間	試 験 科 目
【第1次選考】 令和8年10月10日（土）	9：00～13：00（予定）	プレゼンテーション 及び面接
【第2次選考】 令和9年1月16日（土） 令和9年1月17日（日）	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	

試 験 場

【第1次選考】 上越教育大学

所在地：新潟県上越市山屋敷町1番地

【第2次選考】 大学入学共通テスト

プレゼンテーション及び面接

面接終了後、引き続きプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーション及び面接

(1) プレゼンテーションについて

① テーマについて

受験者は、提示されたテーマに対する考えをまとめ、プレゼンテーション用の資料を用意してください。

プレゼンテーションのテーマは次のとおりです。

あなたは多くの仲間たちと共に過ごす中で、新潟県・新潟市の教員を目指すために、どのようなことに取り組んできましたか。具体的に発表してください。

その際、新潟県・新潟市がどのような教員を求めているかを調べて、それらとあなたが実際に行ってきた日頃の努力・仲間との関わり方とを関連づけて説明してください。

② 実施方法について

プレゼンテーション用に持参した資料を用い、面接担当者に対し口頭で行います。発表時間は10分とし、その後、質疑応答を行います。

③ 資料について

資料の右上に受験番号と氏名を記入し、4部（全て同一のもの）持参してください。資料は自筆又はPC等で作成し、自筆の場合は原本ではなくコピーしたものを持参してください。全ての資料はA4判で片面印刷3枚以内（縦・横は不問）とし、複数枚の場合はホチキス留めしてください。持参した資料4部は、面接担当者の指示に従って、提出してください。面接担当者は、提出された4部が全て同一のものか確認した後、1部を受験者に渡します。受験者は、持参した資料のみを使用して発表できるように準備をしてください。また、評価は口頭で行うプレゼンテーション及び質疑応答を対象とし、資料の内容そのものは評価の対象としません。

(2) 面接について

① 面接形式は、個別面接とします。

② 面接は、3人の面接担当者で行います。

③ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価します。

配 点 等

1 配 点

第1次選考の配点内訳は、次のとおりです。

前期プログラム 総合評価	プレゼン テーション	面 接	計
300	500	200	1000

第2次選考（大学入学共通テスト）の配点内訳は、次のとおりです。

大学入学共通テスト						
国 語	地理歴史	公 民	理 科	数 学	外国語 (英語)	計
100	100	100	100	100	100	500

（注）『国語』及び『英語』の2つの科目（各200点満点）は、それぞれ100点満点に換算します。

なお、『英語』のリスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を英語の得点とします。

2 合否判定

前期プログラム総合評価（配点300点）、プレゼンテーション（配点500点）及び面接（配点200点）の合計点の得点順に第1次選考の合格者を決定します。

なお、合計点が600点未満の場合には、合格者としません。

第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて指定する科目の合計点が、概ね5割以上の者を第2次選考合格（最終合格）とします。

なお、指定する科目を受験していなかった場合は不合格とします。

合 格 者 の 発 表

1 第1次選考

令和8年11月9日(月)

2 第2次選考

令和9年2月10日(水)

第1次選考及び第2次選考の受験者には、郵送にて合否の通知を行います。

また、合格発表日の正午（予定）から約1週間、本学のホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）上で、合格者の受験番号を掲載します。

なお、ホームページ上での掲載は、情報提供の一環として行うものであるため、必ず合否の通知を確認してください。最終（第2次選考）合格者には、入学手続に必要な書類等を送付します。

（注） 合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

留 意 事 項

1 前期プログラム受講者及び前期プログラム修了者であることをもって、本学への入学を保障するものではありません。

2 総合型選抜（Ⅰ型）に出願する者は、本学の一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅱ型）にも出願することができます。ただし、総合型選抜（Ⅰ型）の第1次選考合格者は、本学の実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。

なお、学校推薦型選抜を併願する場合は、出願資格をご確認ください。

- 3 総合型選抜（Ⅰ型）及び総合型選抜（Ⅱ型）の両方を受験し、いずれも合格（第1次選考）した場合には、総合型選抜（Ⅰ型）の第1次選考合格者として扱い、総合型選抜（Ⅱ型）の第1次選考の合格者数には加えません。

そ の 他

- 1 第1次選考の試験当日は、本学発行の「受験票」と身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで試験当日において有効なもの。））を必ず持参してください。
なお、身分証明書については、不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- 2 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。

VII 総合型選抜(Ⅱ型)

募 集 人 員

12人(各教科最大2人)

選択教科・・・音楽、美術、保健体育、英語、数学、理科

出 願 要 件

次の1～2に該当する者です。

- 1 特定の教科に強みを持つ教員になろうとする強い意志を持つ者
- 2 最終(第2次選考)合格した場合は、入学することを確約できる者

選 抜 方 法

- 1 特定の教科に強みを持つ教員を目指す高校生を対象に、第1次選考及び第2次選考(大学入学共通テスト(5教科5科目))により、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲・目的意識等を総合的に判定して選抜します。
- 2 第1次選考は、次によるものとします。
 - (1) 次の6教科から一つ選択します。
選択教科・・・音楽、美術、保健体育、英語、数学、理科
 - (2) プレゼンテーション及び面接
各教科の実施方法については、19～23ページの「プレゼンテーション及び面接」をご覧ください。
なお、プレゼンテーション及び面接は、自己推薦書及び調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価します。
- 3 第2次選考
第1次選考合格者に、大学入学共通テストを課します。
(7ページ「3. 令和9年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目」を参照。)

試 験 の 日 程

実 施 日	時 間	試 験 科 目
【第1次選考】 令和8年10月11日(日)	9:00～17:00(予定)	プレゼンテーション 及び面接
【第2次選考】 令和9年1月16日(土) 令和9年1月17日(日)	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	

試 験 場

【第1次選考】上越教育大学

所在地：新潟県上越市山屋敷町1番地

【第2次選考】大学入学共通テスト

プレゼンテーション及び面接

- 1 選択教科全て、プレゼンテーション終了後、引き続き面接（個別面接）を行います。
プレゼンテーションは、選択教科ごとに以下の課題について発表してください。

音 楽

(1) プレゼンテーションについて

① 課題（テーマ）

選択した演奏課題について、なぜその楽曲を選んだのか、それに取り組むに当たって注意したことや特にこだわりの持った部分、その楽曲の演奏を通して何を伝えたいと思ったか、そのためにどんな工夫や努力をしたかについて、簡潔にまとめて発表してください。

② 発表の方法及び評価について

課題（テーマ）について、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、声楽又は器楽の演奏とそれについての口頭発表、質疑応答からなります。

これにより、音楽に関する知識・技能と思考力・判断力・表現力、音楽に強みを持つ教員になるための能力・適性を総合的に評価します。

③ 演奏課題について

音楽のプレゼンテーションは、上記の課題（テーマ）に基づく口頭発表であり、次の演奏も必要とします。演奏に当たっては、次の（ア）～（ウ）から一つを選択してください。

なお、（ア）～（ウ）のいずれについても、演奏する楽曲全ての楽譜の写しを、出願時に提出してください。

（ア）声楽

次のa)～c)から一つを選択してください。伴奏者はこちらで用意します。
暗譜で演奏してください。

- a) Caro mio ben (T. Giordani)
- b) Sebben, crudele (A. Caldara)
- c) Sento nel core (A. Scarlatti)

（イ）ピアノ

J. ハイドン、W.A. モーツァルト、L.v. ベートーヴェンのピアノソナタの任意の楽章（ただし緩徐楽章を除く）、又はこれと同等以上の技術水準の独奏曲。
暗譜で演奏してください。

（ウ）管弦打楽器（和楽器を含む）

次のいずれかの楽器による、任意の独奏曲。ただし、伴奏は付けずに演奏してください。同じ楽器であれば、複数の作品を組み合わせても構いません。
暗譜は課しません。

リコーダー、フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、小太鼓、マリンバ、箏、三味線、尺八、篠笛、能管

*使用する楽器は各自持参してください。ただし、マリンバは本学のものを使用してください。

*本学のマリンバは、KOROGI 1200FC（4 1/20ct.）です。

*マレットは持参してください。

④ 進め方について

演奏、口頭発表に引き続き質疑応答を行います。時間配分は、演奏と口頭発表を合わせて10分程度、質疑応答10分の計20分です。

なお、演奏は途中で打ち切る場合があります。

また、口頭発表については、発表の際にメモ（A4サイズ以内の紙媒体）を参照して構いません。その他、レジュメ等配付物の作成は義務付けません。電子機器や黒板の使用は認めません。

(2) 面接について

① 面接の方法及び評価について

音楽（音楽科及び芸術科音楽）の教員を目指す意欲と音楽教育に関する理解・関心に加え、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と人間力、教員としての能力・適性を総合的に評価します。

② 進め方について

面接の時間は、10分です。

美 術

(1) プレゼンテーションについて

① 課題（テーマ）

これまで自身が取り組んできた作品制作や活動（自主的な制作やコンクール・公募等での受賞歴、学内や地域でのアート活動や造形ワークショップのボランティア等を含む）について、発表してください。

② 発表の方法及び評価について

課題（テーマ）についてまとめた「資料ファイル」等を用いてプレゼンテーションを行い、図画工作科・美術科に強みを持つ教員になるための能力・適性を総合的に評価します。

③ 発表用の資料について

「資料ファイル」は1部（受験者発表用）とその複写1部（提出用）の合計2部を作成し、必要に応じて作品も持参してください。作成する「資料ファイル」は、A4判以上とし、複写1部（提出用）については返却しません。

持参する作品については、受験者本人が持ち運べる大きさ、数量のものとします。

台車などの貸し出しはしません。

また、動画等の作品の場合は、データを保存したノートパソコン又はタブレット端末を持参してください。

なお、試験会場のプロジェクターは、HDMI端子のみ対応しております。使用するノートパソコン又はタブレット端末にHDMI端子がない場合は、各自で対応する変換アダプターを用意してください。

④ 進め方について

プレゼンテーションの時間配分は、口頭発表の10分です。

なお、発表の際に、発表用の資料に書き込んだメモを参照して構いません。

(2) 面接について

① 面接の方法及び評価について

図画工作科・美術科の教育に関する理解や関心に加え、熱意を持って取り組む能力・適性を総合的に評価します。

② 進め方について

面接の時間は、20分です。

保健体育

(1) プレゼンテーションについて

① 課題（テーマ）

あなた自身の専門種目の技能が分かる映像を提示して、紹介してください。
また、スポーツの中で自らが選んだフェアプレーや相手への敬意など「誠実な行動」を一つ具体的に挙げ、その背景と意義を説明してください。さらに、その行動が学校体育でどのように活かすことができるのか、具体例を挙げながら説明してください。

② 発表の方法及び評価について

課題（テーマ）について、資料を用いてプレゼンテーションを行い、体育・スポーツに関する理解のほか、教科「体育」に強みを持つ教員を目指す能力・適性を総合的に評価します。

③ 発表用の資料について

発表用資料は、A4判片面印刷 3 ページ以内にまとめ、PDF形式で保存したものを提出（アップロード）してください。

なお、提出方法については、24ページ「2 プレゼンテーション用資料事前提出について」を参照してください。ただし、プレゼンテーションの際の映像（生成AIの使用不可）の部分は事前提出は不要です。試験当日、受験者自身のノートパソコン又はタブレット端末に映像（生成AIの使用不可）を保存し持参してください。

④ 進め方について

プレゼンテーションの時間配分は、口頭発表の10分です。発表の際に、発表用の資料に書き込んだメモを参照して構いません。

受験者自身のノートパソコン又はタブレット端末を持参し、映像（生成AIの使用不可）を提示して紹介してください。

なお、試験会場のプロジェクターは、HDMI端子のみ対応しております。使用するノートパソコン又はタブレット端末にHDMI端子がない場合は、各自で対応する変換アダプターを用意してください。

(2) 面接について

① 面接の方法及び評価について

プレゼンテーションの課題（テーマ）に基づいた面接を行い、教科「体育」に強みを持つ教員を目指す能力・適性や学修に対する意欲・目的意識等を総合的に評価します。

② 進め方について

面接の時間は、20分です。

英 語

(1) プレゼンテーションについて

① 課題（テーマ）

Nowadays in Japan, English is studied at elementary school, starting from the 3rd grade. What kinds of contents and activities should English lessons provide to children at elementary school? Give reasons for your answer based on your own knowledge and experience.

② 発表の方法及び評価について

課題（テーマ）について、英語での口頭発表及びそれに基づいた英語による質疑応答を行います。その後、口頭発表と質疑応答の内容を英作文としてまとめてください。
これにより、英語を指導する教員としての能力・適性及び意欲を総合的に評価します。

③ 発表用の資料について

プレゼンテーションではスライドを準備してください。スライドのデータを事前に提出してください。スライドはPDF（1スライド/ページ、横方向）で5枚以内とします。当日スクリーンに投影します。

なお、提出方法については、24ページ「2 プレゼンテーション用資料事前提出について」を参照してください。

④ 進め方について

プレゼンテーションの時間配分は、英語での口頭発表5分、それに基づいた英語による質疑応答7分、口頭発表と質疑応答の内容に関する英作文8分の計20分です。

なお、発表の際に、メモ等を参照することはできません。

また、英作文作成のため、黒鉛筆又はシャープペンシル、消しゴムを持参してください。

(2) 面接について

① 面接の方法及び評価について

英語教育に関する理解や関心のほか、教員としての能力・適性及び意欲を総合的に評価します。

② 進め方について

面接の時間は、10分です。

数 学

(1) プレゼンテーションについて

① 課題（テーマ）

高等学校における数学の学習を踏まえて、あなたが興味を持ち、自分でさらに考察し取り組んだ内容について、発表してください。

② 発表の方法及び評価について

課題（テーマ）について、資料を用いてプレゼンテーションを行います。これにより、算数・数学に強みを持つ教員になるための能力・適性を総合的に評価します。

③ 発表用の資料について

志願者自身が自筆又はPC等で作成し、A4用紙片面2枚程度にまとめた上で、PDF形式で保存したものを提出（アップロード）してください。

なお、提出方法については、24ページ「2 プレゼンテーション用資料事前提出について」を参照してください。

④ 進め方について

プレゼンテーションの時間配分は、口頭発表10分、口頭試問10分の計20分です。発表用資料を1部印刷して（資料にメモ書きを加えても差し支えありません）、自身の発表用資料として試験当日持参し、その資料を用いて口頭で発表してください。

なお、発表の際に、発表用資料に書き込んだメモを参照して構いません。

また、発表の際、使用できるのは黒板とチョークのみです。試験当日は、模型や掲示物の持ち込み、電子機器の使用を認めません。板書をする時間も、口頭発表の時間に含まれます。

(2) 面接について

① 面接の方法及び評価について

数学に強みを持つ教員を目指す強い意志及び多様な人々に関わりながら、積極的に学修を進めていく態度を総合的に評価します。

② 進め方について

面接の時間は、10分です。

理 科

(1) プレゼンテーションについて

① 課題（テーマ）

これまでに高等学校の授業やクラブ活動、学校外での活動等で取り組んだ自然科学に関連する課題（観察や実験、研究活動など）について、その内容を発表してください。

② 発表の方法及び評価について

課題（テーマ）について、事前提出した資料を用いてプレゼンテーションを行い、理科に関する理解のほか、理科に強みを持つ教員を目指す能力・適性を総合的に評価します。

③ 発表用の資料について

発表用資料は、A4判横で10ページ以内にまとめ、PDFで保存し、事前に提出してください。当日スクリーンに投影します。

なお、提出方法については、24ページ「2 プレゼンテーション用資料事前提出について」を参照してください。

④ 進め方について

プレゼンテーションの時間配分は、口頭発表の10分です。

なお、試験室内にスマートフォンやタブレット等の電子機器類の持ち込みはできません。

また、発表の際に、メモ（A4サイズ以内の紙媒体）を参照して構いません。

(2) 面接について

① 面接の方法及び評価について

プレゼンテーションの課題（テーマ）に基づいた面接を行い、理科に強みを持つ教員を目指す能力・適性を総合的に評価します。

② 進め方について

面接の時間は、20分です。

2 プレゼンテーション用資料事前提出について

「保健体育」、「英語」、「数学」及び「理科」の入学志願者は、出願期間終了後、1週間程度でプレゼンテーション用資料の事前提出先を知らせるメールを送付するので、以下の手順で9月25日（金）17時までに資料を提出（アップロード）してください。

【プレゼンテーション用資料の提出（アップロード）方法】

- (1) 受信したメールに記載されたURLにアクセスしてください。
- (2) Microsoft OneDriveが起動して「プレゼンテーション用資料提出先」が表示されるので「ファイルの選択」をクリックしてください。
- (3) プレゼンテーション用資料のデータ（PDFファイル）を選択してください。
- (4) 入学志願者の「名」と「姓」を入力してください。
- (5) 「アップロード」をクリックしてください。
- (6) 「アップロードが完了しました」のメッセージが表示されます。

以上で提出（アップロード）が完了します。

【資料のデータについて】

資料データのファイル名は「受験番号_氏名」としてください。

例：500001_上越太郎

配 点 等

1 配 点

第1次選考（プレゼンテーション及び面接）の配点は、6教科それぞれ1000点満点です。

第2次選考（大学入学共通テスト）の配点内訳は、次のとおりです。

大学入学共通テスト						
国 語	地理歴史	公 民	理 科	数 学	外国語 (英語)	計
100	100	100	100	100	100	500

（注）『国語』及び『英語』の2つの科目（各200点満点）は、それぞれ100点満点に換算します。

なお、『英語』のリスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を英語の得点とします。

2 合否判定

プレゼンテーション及び面接の合計点（1000点満点）の得点順に各選択教科上位2人の第1次選考の合格者を決定します。

なお、合計点が600点未満の場合には、合格者としません。

第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて指定する科目の合計点が、概ね5割以上の者を第2次選考合格（最終合格）とします。

なお、指定する科目を受験していなかった場合は不合格とします。

合 格 者 の 発 表

1 第1次選考 令和8年11月9日(月)

2 第2次選考 令和9年2月10日(水)

第1次選考及び第2次選考の受験者には、郵送にて合否の通知を行います。

また、合格発表日の正午（予定）から約1週間、本学のホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）上で、合格者の受験番号を掲載します。

なお、ホームページ上での掲載は、情報提供の一環として行うものであるため、必ず合否の通知を確認してください。最終（第2次選考）合格者には、入学手続に必要な書類等を送付します。

（注） 合否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

留 意 事 項

- 1 本学学部生は、2年次進級時にコース・領域（分野）に分かれることとなりますが、本選抜の合格者は、第1次選考の選択教科ごとに、原則として以下のコース・領域（分野）に所属することとなります。

第1次選考 (選択教科)	2年次進級時のコース・領域（分野）
音楽	教科教育・教科複合コース 芸術創造（音楽）
美術	教科教育・教科複合コース 芸術創造（美術）
保健体育	教科教育・教科複合コース 生活・健康（保健体育）
英語	教科教育・教科複合コース 人文・社会（英語）
数学	教科教育・教科複合コース 自然科学（数学）
理科	教科教育・教科複合コース 自然科学（理科）

- 2 総合型選抜（Ⅱ型）に出願する者は、本学の一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅰ型）にも出願することができます。ただし、総合型選抜（Ⅱ型）の第1次選考合格者は、本学の実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。
なお、学校推薦型選抜を併願する場合は、出願資格をご確認ください。
- 3 総合型選抜（Ⅱ型）及び総合型選抜（Ⅰ型）の両方を受験し、いずれも合格（第1次選考）した場合には、総合型選抜（Ⅰ型）の第1次選考合格者として扱い、総合型選抜（Ⅱ型）の第1次選考の合格者数には加えません。

そ の 他

- 1 第1次選考の試験当日は、本学発行の「受験票」と身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで試験当日において有効なもの。））を必ず持参してください。
なお、身分証明書については、不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- 2 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。

VIII 入学手続

入 学 手 続

総合型選抜（Ⅰ型・Ⅱ型）の第2次選考合格者は、次により入学手続を行ってください。

1 入学手続期間

令和9年2月15日(月)から令和9年2月17日(水)までです。【必着】

(注) ① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までです。

② 郵送する場合は、書留速達とし、2月17日(水)17時15分までに本学に必ず着くよう郵送日数等を十分考慮して早めに送付してください。

なお、合格者発表日（2月10日(水)）から入学手続の最終日（2月17日(水)）までの期間が短いので、できるだけ入学手続書類を持参することとし、「3 納付金・提出書類等」の(1)から(3)までのものを前もって用意しておいてください。

2 入学手続場所

上越教育大学 教務課教学支援チーム 電話 025-521-3273

3 納付金・提出書類等

(1) 入学料 282,000円（総合型選抜（Ⅰ型）により入学する者は、半額免除。）

(2) 本学の受験票及び国公立大学入学確認票

(3) 写真3枚（上半身無帽正面向 縦4cm×横3cm）

(4) その他入学手続に必要な書類等（第2次選考の合格通知書送付時に同封する入学手続関係書類等を参照してください。）

(注)

① 前期分の授業料については、令和9年4月以降に代行納付（口座振替）による納付となります。

なお、授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

授業料 前期分 267,900円

[年額 535,800円]

② 入学料及び授業料の金額は、令和8年度入学者用の金額であり、今後改定される場合があります。

③ 高等教育の修学支援新制度では、給付型奨学金のほか、入学料及び授業料の減免制度があります。新制度の利用を検討されている方は、支援対象者の要件等、日本学生支援機構（JASSO）のWebページにて確認してください。

④ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

4 留意事項

(1) 入学手続の際、大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。

(2) 総合型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても入学許可は得られないので注意してください。ただし、次項の「入学辞退手続」により本学への入学辞退について学長の許可を得た者は、この限りではありません。

(3) 令和9年2月17日(水)までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。この場合も、他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても入学許可は得られないので注意してください。

(4) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

(5) **入学手続後においては、既納の入学料は、原則返還しません。**

入 学 辞 退 手 続

総合型選抜の最終（第2次選考）合格者が特別の事情により本学に入学することが困難となった場合には、「**入学辞退願**」（**本学所定のもの**）を**令和9年2月17日（水）16時までに本学に提出し、本学学長の許可を得なければなりません。**

提出先：上越教育大学 教務課教学支援チーム 電話 025-521-3273

IX 受験に当たっての注意事項

- 1 次のことをすると不正行為となります。不正行為の事実を確認した場合は、その時点で受験を中止し、退室させます。その場合は、以後の受験はできなくなるとともに、受験したすべての科目等の成績を無効とします。

なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- (1) 出願サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。
- (2) 試験室内（総合型選抜（Ⅱ型）の選択教科で使用が認められている試験室を除く）及び控室内で、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。

※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります）。

※ イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります（病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です）。

- 2 上記1以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記1と同様です。

- (1) 時計（計時機能だけのものとし、辞書、電卓、端末等の機能があるものやそれらの有無が判別しづらいもの・キッチンタイマー・大型のものの使用は認められない。）など、携行してよいもの・試験室への持ち込みが認められているもの以外のものを、かばん等にしまわず、身につけていたり手に持ったりしていること。
- (2) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (3) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (4) 試験場において面接担当者等の指示に従わないこと。
- (5) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

X そ の 他

大規模災害で被災した志願者への検定料等免除

上越教育大学では、東日本大震災、長野県北部地震、福島第一原子力発電所の事故、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号等（「令和元年台風第19号等」は、令和元年8月13日から9月24日までの暴風雨及び豪雨並びに令和元年台風第19号をいう。以下同じ。）、令和2年7月豪雨又は令和6年能登半島地震で被災した方の進学機会の確保を図る観点から、令和9年度学校教育学部入学試験の実施に当たり、下記のとおり特別措置を実施します。

記

1 特別措置の内容

令和9年度上越教育大学学校教育学部入学試験（一般選抜（前期・後期）、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅰ型・Ⅱ型））に係る検定料（17,000円）の全額免除、入学科及び授業料の全額又は半額の免除

※ 総合型選抜（Ⅰ型）により入学する者は、入学科が半額免除となっているため、当該特別措置の対象者については、入学科が全額免除となります。

2 免除の対象者

(1) 東日本大震災、長野県北部地震、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号等、令和2年7月豪雨又は令和6年能登半島地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、流失した場合

② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(2) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

3 免除方法

検定料の免除については、出願後の申請により還付します。

したがって、出願時には、必ず検定料の払込が必要となります。

入学科及び授業料の免除については、入学手続き時にお知らせします。

4 申請方法

「検定料免除許可申請書 兼 還付請求書」（本学のホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）からダウンロードしてください。）に証明書類を添付の上、申請してください。

（必要な証明書類）

免除対象	必要書類
主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、流失した場合	り災証明書（写し可）
主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書（写し可）

5 検定料免除の申請期間

出願後 ～ 令和9年2月26日（金）（消印有効）

6 検定料免除申請書の提出先

上越教育大学入試課

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

※ 封筒の表に「検定料免除申請書在中」と朱書してください。

7 問い合わせ先

- ① 検定料免除に関すること
上越教育大学入試課（電話025-521-3294）
- ② 入学料及び授業料の免除に関すること
上越教育大学学生支援課（電話025-521-3286）

入試の個人成績等の開示

本学では、令和9年度における総合型選抜の個人成績及び調査書を**本人に限り**次のとおり開示します。

1 申請受付期間

令和9年5月6日(木) ～ 令和9年5月14日(金)

- ・ 本学入試課窓口での申請受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の9時から17時までです。
- ・ 郵送による申請は、5月14日(金)本学入試課到着分まで受け付けます。

2 申請方法

- (1) 入試成績等開示申請書（本学所定の用紙）の請求
用紙は、本学ホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）からダウンロードしてください。
- (2) 開示の申請

＜入試課窓口への持参による申請＞

次のものを本学入試課まで持参してください。

受付窓口：入試課（事務局1階）

- ① 入試成績等開示申請書
 - ② 本学受験票（写し）
 - ③ 大学入学共通テスト受験票（写し）
 - ④ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、定形郵便物（50gまで）及び簡易書留料金分の郵便切手を貼り付けたもの）
- ※ 受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を持参してください。

＜郵送による申請＞

次のものを必ず「簡易書留」で以下の宛先に郵送してください。

〒943-8512

新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 入試課 宛て

- ① 入試成績等開示申請書
- ② 本学受験票（写し）
- ③ 大学入学共通テスト受験票（写し）
- ④ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、定形郵便物（50gまで）及び簡易書留料金分の郵便切手を貼り付けたもの）

（注） 申請は本人に限ります。代理人又は電話での申込みには応じません。

3 開示内容

令和9年度入試に係る次の内容を開示します。

- (1) 得点等
第1次選考の試験科目ごとの得点及び本学が判定に利用した大学入学共通テストの教科・科目ごとの得点を開示します。
- (2) 順位
①総合型選抜（Ⅰ型）
第1次選考の順位を開示します。
②総合型選抜（Ⅱ型）
選択教科ごとに第1次選考の順位を開示します。
- (3) 調査書
「指導上参考となる諸事項」、「総合的な探究の時間の記録」及び「備考」欄を除き開示します。

4 開示方法

申請時に提出された返信用封筒により、後日「簡易書留」により開示内容を郵送します。

※ 詳しくは、本学ホームページ (<https://www.juen.ac.jp/>) の「入試情報／学校教育学部／試験情報」→「個人成績等の開示」をご覧ください。

出願状況等の提供

本学では、令和9年度入試の出願状況等について、次のとおり本学ホームページ (<https://www.juen.ac.jp/>) に掲載します。

- ・ 総合型選抜の出願状況（志願者数及び倍率）

掲載期間：令和8年9月3日（木）午前9時～

「こども性暴力防止法」の施行による留意事項

「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（以下「こども性暴力防止法」という。）の施行日（令和8年12月25日）以降、学校等における実習及び児童等と接する諸活動を行う前に、実習施設から法に基づく「犯罪事実確認」（特定性犯罪前科の有無の確認）が行われる可能性があります。

この手続において特定性犯罪前科が確認された場合、こども性暴力防止法第6条の規定に基づき、児童対象性暴力等のおそれがあるとの判断の下、児童等に接する学校等における実習及び児童等と接する諸活動を行うことができません。

については、以下の内容を十分にご理解いただいた上で、出願してください。

(1) 各種資格の取得

実習を行うことができない場合は、原則として教員養成課程を修了して大学等を卒業することにより得られる教員免許状及び保育士養成課程を修了して指定保育士養成施設を卒業することにより得られる保育士資格の取得要件を満たすことができません。また、公認心理師受験資格に必要な単位も同様に満たすことができません。

(2) 卒業要件

本学学校教育学部では教育実習が卒業のために必須の科目となっているため、実習を行うことができない場合は、原則として卒業できません。

(3) 入学手続における同意書・誓約書の提出

入学手続の際には、本件に関する同意書及び誓約書をご提出いただくとともに、学校等における実習及び児童等と接する諸活動に参加する前に特定性犯罪前科がない旨を誓約いただきますので、ご承知おきくださるようお願いいたします。

(4) こども性暴力防止法についての問い合わせ先

上越教育大学 教務課教学支援チーム

電話 025-521-3275 E-mail : kyosien@juen.ac.jp

教育実習等に係る費用負担

本学の教育実習は附属学校園（上越市）のほか、上越市、妙高市、糸魚川市及び柏崎市等の幼稚園・保育園・こども園、小学校、中学校、特別支援学校から連携協力を受けており、学生は本学の指定する学校園で教育実習を行うことになります。

大学所在地から実習校園までの距離は、指定された学校園ごとに様々です。遠方の学校では、おおよそ上越市内で30km、妙高市内で35km、糸魚川市内で45kmの距離があり、公共交通機関又は自家用自動車を利用していただくことになります。

なお、教育実習に係る交通費、教育実習のための教科書（教育実習ハンドブックを含む。）及びその他教育実習に必要となるものの購入は自己負担となります。

また、本学は養成定員20人の指定保育士養成施設として認可されており、保育実習を含む定められた科目を修得することで、保育士となる資格が得られます。教育実習と同様に保育実習に係る交通費等は自己負担になります。

ノート型パーソナルコンピュータの所持

本学では、教育・研究におけるICT（情報通信技術）活用を積極的に推進するとともに、学校における教育活動においてICTを一つの手段として活用し、効果的で魅力的な授業実践を通して児童・生徒の確かな学力の習得を図ること、及び、ICTを校務処理に活用し、効率的な学校運営を行うことなど、ICT活用指導力を身に付けた教師の育成を図っていきたいと考えています。

このため平成17年度入学生からノート型パーソナルコンピュータを所持いただき、このコンピュータを活用できるよう、図書館や食堂を含む学内の教育空間のほぼ全域に無線LAN環境を整備し、学生はどこでも自由にインターネットに接続し、学習できるようになっています。

なお、入学に際して、ご用意いただくノート型パーソナルコンピュータの仕様や入学後の支援、その他必要な事項については、入学手続の際に改めてご案内します。

キャンパス敷地内全面禁煙（新型タバコを含む）

本学では、受動喫煙を防止し、学生及び教職員等の健康を守るため、また、公立学校等における敷地内全面禁煙の実施状況を踏まえ、将来教育現場に就職することとなる学生に対し、在学中に喫煙習慣を持たせないための環境を整備するため、キャンパス敷地内全面禁煙（新型タバコを含む。）としています。

ALL GENDER WC の設置

本学では、種々の障害及び性の多様性（SOGIE）に配慮してALL GENDER WCを設置しています。
なお、本学におけるSOGIEに関する対応ガイドラインは、本学のホームページで公開しています。
(<https://www.juen.ac.jp/090campus/010life/080sogie/>)

設置場所は、次のとおりです。

- ・人文棟1階、2階、8階
- ・附属図書館2階（入館ゲート外）
- ・自然棟1階
- ・音楽棟2階
- ・美術棟1階
- ・体育棟1階、2階
- ・講堂
- ・特別支援教育実践研究センター1階
- ・学生会館1階
- ・学校教員養成・研修高度化センター1階（西城地区）

※ 上記のうち、人文棟1階、2階、附属図書館2階、体育棟1階のトイレには、オストメイト対応設備があります。

本学に関する問い合わせ

学生募集要項、出願方法及び入学手続等についての照会は、下記のそれぞれの担当に連絡してください。

学生募集要項及び大学案内は本学ホームページでご覧いただけます。

なお、大学案内の冊子体を希望する場合は、テレメール、モバっちょ及び電話等で請求できます。
請求方法は、本学のホームページを参照するか、下記の担当に問い合わせてください。

- (1) 学生募集要項及び出願方法等に関すること

上越教育大学 入試課

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

電話 025-521-3294 メール nyushi@juen.ac.jp

<https://www.juen.ac.jp/>

- (2) 大学案内の請求に関すること

上越教育大学 総務課広報チーム

電話 025-521-3626

- (3) 入学手続に関すること

上越教育大学 教務課教学支援チーム

電話 025-521-3273

- (4) 新潟次世代教員養成プログラムに関すること

上越教育大学 研究連携課国際交流・地域連携チーム 電話 025-521-3666

<参考>

コース・領域（分野）の紹介

上越教育大学は、学生が、初等教育全般にわたる総合的な理解を深め、初等教育教員として必要な資質能力を培うとともに、さらに特定の分野の専門性を深め、中等教育をも見据えて力量を高めることができるよう、次の各コース・領域（分野）を設けています。

学生は、2年次以降、本人の希望と1年次の成績に基づいて決定されたコース・領域（分野）に所属し、そのコース・領域（分野）に応じて、それぞれ所定の授業科目を履修することになります。

ただし、総合型選抜（Ⅱ型）に合格し、入学した者については、25ページの「留意事項」の1をご確認ください。

コース・領域（分野）名及び標準学生数は次のとおりです。

なお、教科教育・教科複合コース生活・健康領域保健体育分野については、保健分野も含んだ領域となっています。

専 修	コース	領 域（ 分 野 ）	標準学生数
学 校 教 育	学 校 教 育	発達と教育連携 学級経営・授業経営 道徳・進路・生徒指導	約 40 人
	教科教育・教科複合	人文・社会 （国語、英語、社会） 自然科学 （数学、理科、情報） 芸術創造 （音楽、美術） 生活・健康 （保健体育、技術、家庭） 教科横断・総合学習	約 105 人
	幼 年 教 育	幼 年 教 育	約 9 人
	心 理 臨 床	心 理 臨 床	約 6 人

学生は、所定の卒業要件単位を修得することによって、全学生が学士（教育学）の学位を受けるほか、小学校教諭一種免許状を取得できます（幼年教育コースに所属する学生の場合には、幼稚園教諭一種免許状も併せて取得できます。）。その上に所要の単位を修得することによって、幼稚園教諭の一種か二種の免許状、特定教科の中学校教諭の一種か二種の免許状、特定教科の高等学校教諭の一種免許状を選択して取得することができます（ただし、授業時間割の制約上、希望する免許状が取得できないこともあります。）。

○卒業要件に含まれる免許状

小学校教諭一種免許状

幼稚園教諭一種免許状（幼年教育コース）

○履修の仕方によって取得可能な免許状

幼稚園教諭一種免許状

中学校教諭一種免許状（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、英語）

高等学校教諭一種免許状（国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、保健、家庭、情報、英語）

＜附録＞

令和 8 年度入試合格者成績情報

試験の区分		配点	令和 8 年度合格者		
			最高点	最低点	平均点
総合型選抜 (Ⅰ 型)	前期プログラム総合評価	300	2 7 0 点	2 2 5 点	2 5 2 点
	プレゼンテーション	500	4 3 3 点	3 5 7 点	3 9 5 . 4 点
	面接	200	1 7 9 点	1 4 0 点	1 5 2 . 8 点
	大学入学共通テスト	500	非公表		
総合型選抜 (Ⅱ 型)	非公表				

※ 募集人員又は合格者が 10 人に満たない場合には、個人を特定できるおそれがあり、成績は公表しませんので「非公表」と記載しています。

上記により、総合型選抜 (Ⅱ型) については、各教科最大 2 人を募集人員としているため「非公表」と記載しています。

令和 8 年度入学試験状況

総合型選抜 (Ⅰ型)

(単位：人)

募集人員	志願者	受験者	第 1 次選考 合格者	第 2 次選考 合格者	入学者	志願倍率
10	20 (11)	20 (11)	10 (6)	6 (3)	6 (3)	2.0 倍

※ () 内は女子で内数

※ 志願倍率＝志願者数／募集人員 (小数点第 2 位を四捨五入)

総合型選抜 (Ⅱ型)

(単位：人)

選択教科	募集人員	志願者	受験者	第 1 次選考 合格者	第 2 次選考 合格者	入学者	志願倍率
音楽	2	0 (0)	—	—	—	—	—
美術	2	0 (0)	—	—	—	—	—
保健体育	2	3 (1)	3 (1)	2 (1)	0 (0)	—	1.5 倍
英語	2	3 (2)	3 (2)	1 (1)	0 (0)	—	1.5 倍
数学	2	2 (0)	2 (0)	0 (0)	—	—	1.0 倍
理科	2	0 (0)	—	—	—	—	—
計	12	8 (3)	8 (3)	3 (2)	0 (0)	—	—

※ () 内は女子で内数

※ 志願倍率＝志願者数／募集人員 (小数点第 2 位を四捨五入)

過去の試験問題・出願書類

過去の試験問題

(本学 HP に公表しています。)



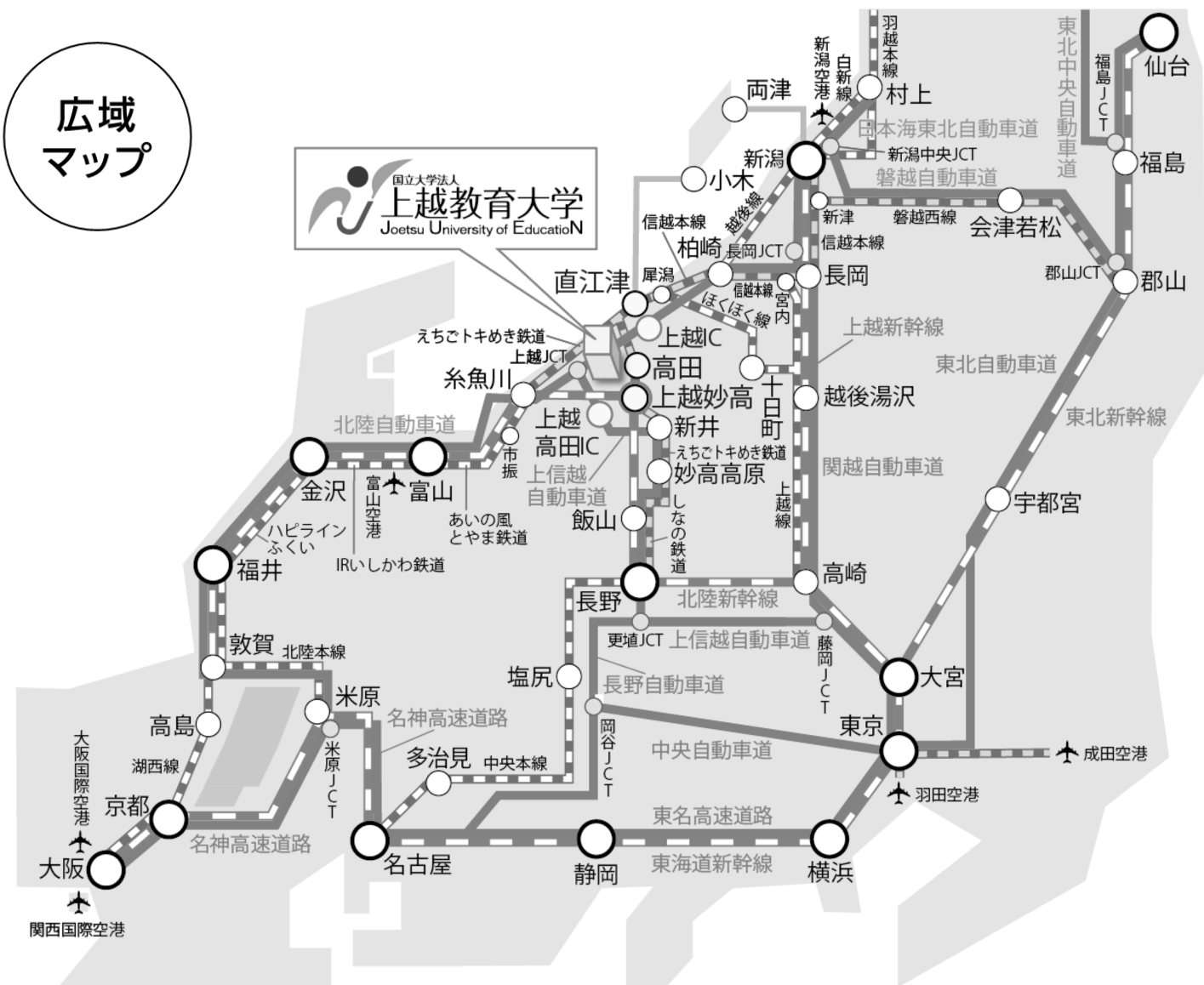
出願書類

(Ⅱ型の自己推薦書等を掲載していますので、様式をダウンロードしてご記入ください。)



本学へのアクセス

広域マップ



電車でのアクセス



約1時間50分	東京	北陸新幹線	上越妙高
約3時間30分	大阪 (特急サンダーバード)	北陸本線	上越妙高
約3時間30分	名古屋 (特急しなの)	中央本線	上越妙高

車でのアクセス



約3時間20分	練馬	関越自動車道	上信越自動車道	上越高田
約5時間30分	吹田	名神高速道路	北陸自動車道	上越
約4時間	名古屋	中央自動車道	上信越自動車道	上越高田

キャンパス周辺マップ



○上越妙高駅から

- [タクシー] 上越妙高駅前から乗車 (約20分)
- [バス] 上越妙高駅前から
[36] 山麓線乗車, 「教育大学東」下車
(約20分, 平日のみ運行, 1日3便)
- [鉄道] えちごトキめき鉄道 (妙高はなうまライン) の下り線に乗車 (約10分),
「春日山駅」下車, 徒歩で約25分 (2.2km)

○高田駅から

- [タクシー] 高田駅前から乗車 (約10分)
- [バス] 高田駅近くの「本町六丁目」から
[5] 教育大学線乗車, 「教育大学」下車 (約15分)

○直江津駅から

- [タクシー] 直江津駅前から乗車 (約10分)
- [バス] 直江津駅前から
[5] 教育大学線乗車, 「教育大学」下車 (約20分)
- [バス] 直江津駅前から
[36] 山麓線乗車, 「教育大学東」下車
(約15分, 平日のみ運行, 1日3便)



2027

学生募集要項 総合型選抜

令和8年7月発行

編集発行 ■ 上越教育大学入試課

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

tel. 025-521-3294

<https://www.juen.ac.jp/>